

年度 2008 学期 後期	曜日・校時	火曜日・5校時	必修選択 選択	単位数 2単位
授業科目/(英語名)	酒の科学 (Science of Alcoholic Beverages)			
対象年次 1・2学年	講義形態 講義	教室		
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 総合科学		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:上江田一雄 /Eメールアドレス: kazuo-u@nagasaki-u.ac.jp /研究室:環境科学部 424-1 号室 /TEL:095-819-2744 /オフィスアワー:特別に設けませんので、質問等のある受講者は、前もって電話等でアポイントメントをとってから来室してください。				
担当教員(オムニバス科目等)	林田雅希(保健管理センター), 高橋正克(大学教育機能開発センター), 木下裕久(附属病院), 生野正剛(環境科学部), 姫野順一(環境科学部), 正本忍(環境科学部), 若木太一(非常勤), 上江田一雄(環境科学部)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 百薬の長ともいわれる酒ですが、酒の一气飲みで命を絶つ若者が後を絶ちません。この講義では酒を理解し、かつ、酒が心身に与える影響を学んで、成人になって酒をおいしく味わうようになることがねらいです。 授業方法: 通常の講義型式で行います。 授業到達目標: 酒を理解すること, および酒の心身に与える影響を理解することです。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 酒について多面的な視点から講義します。 第1回 酒とは一概説-(上江田) 第2回 日本酒・焼酎(上江田) 第3回 フランスとワイン(正本) 第4回 ワイン・ウィスキー(上江田) 第5回 酒と文学(若木) 第6回 ビール(上江田) 第7回 薬としてのアルコール(高橋) 第8回 アルコールの薬理学(高橋) 第9回 酒の雑学(上江田) 第10回 酒の生化学(上江田) 第11回 酒の経済学(姫野) 第12回 急性アルコール中毒(林田) 第13回 アルコール依存症(木下) 第14回 酒の法律学(生野) 第15回 まとめ(上江田)				
キーワード	酒, 歴史, 文学, 化学, 薬学, 生化学, 医学, 経済学, 法律学			
教科書・教材・参考書	教科書は使用しません。随時, 視聴覚機器やプリントを使います。			
成績評価の方法・基準等	毎回のレポート(100%)で評価します。			
受講要件(履修条件)	ありません。			
本科目の位置づけ/学習・教育目標	ありません。			
備考(準備学習等)	ありません。			